

## 「省エネルギー学習会」

会議年月日	2019年9月6日	時間	13:30 ~ 15:30	場所	気象研究所(つくば市)
出席者	谷貝、小熊、吉村、筒井、石垣、平手、山田、春田(記)、新田、下田、吉永、				

### 議 題

気象研究所(つくば市)見学会を実施した。

1, 気象研究所の概要説明(西尾事務官)

2, 地球温暖化とその予測(川瀬主任研究官)

3, 施設見学(西尾事務官)



#### 気象研究所施設案内



#### 気象研究所本館

研究室や事務室、会議室、講堂のほか、スーパーコンピュータ(1棟)、電子顕微鏡(3棟)、二重偏波ドップラーレーダー(層上)などの研究施設があります。

- スーパーコンピュータ**  
気候変動、台風や豪雨、地震、地震・火山現象などのメカニズムの解明や予測を行うために、スーパーコンピュータを用いた数値計算を行っています。
- 電子顕微鏡**  
光学顕微鏡より細かなものを見ることができる電子顕微鏡を使って、気象・気候に大きな影響を与えているエアロゾル(大気中にある非常に小さな粒子)の形状や化学組成についての研究を行っています。
- 二重偏波ドップラーレーダー**  
上空の降水粒子の種類(雨・雪・あられなど)や雨や雪の強さに関する情報を得ることができる最新のレーダーです。
- 実験降水処理施設**  
風速と気温を制御することによって、自然界における大気境界層を再現し、各種の実験を行うことができる大型気象風洞装置があります。
- 気象風洞実験棟**  
風速と気温を制御することによって、自然界における大気境界層を再現し、各種の実験を行うことができる大型気象風洞装置があります。
- 大型気象風洞装置**
- フェースドアレイレーザー**  
フェースドアレイレーザーは、10~30秒の超高速スキャン可能な超小型のレーダーで、局地的大雨、竜巻等の突風など短時間で急激に変化する現象を詳細に観測することができます。

<次回予定> 10月4日(金)13:30~15:30 流山市生涯学習センター(3F)大会議室

「資源ごみ」について(講師:流山市職員ほか) 以上